

特別支援学級における 自立活動ガイドブック

愛媛県総合教育センター
特別支援教育室

目次

◆はじめに

◆自立活動の概要

1 自立活動について	1
2 自立活動の教育課程上の位置付け	2
3 自立活動の目標	3
4 自立活動の内容	3
5 「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」と自立活動	7

◆自立活動の進め方

1 指導計画の作成	8
① 実態把握	9
② 実態把握の整理	10
③ 課題の抽出	11
④ 中心的な課題	12
⑤ 指導目標の設定	13
⑥ 指導内容の選定	14
⑦ 指導内容の設定	15
⑧ 評価	17
2 指導場面の設定	19
3 指導事例	
実践事例1：知的障がい特別支援学級に在籍する Bさん（小学3年生）	20
実践事例2：自閉症・情緒障がい特別支援学級に在籍する Cさん（中学2年生）	25

【資料】

- 資料1 手順シート 原本
- 資料2 手順シート 記入例
- 資料3 補助資料活用の留意事項
- 資料4 補助資料

◆おわりに

◆はじめに

平成29年3月に告示された小学校学習指導要領・中学校学習指導要領では、特別支援学級における特別の教育課程の編成に係る基本的な考え方として、「障害による学習上又は生活上の困難を克服し自立を図るため、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領第7章に示す自立活動を取り入れること」と新たに示されました。

自立活動は、特別支援学校の教育課程において特別に設けられた指導領域であり、障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服しようとする取組を促す教育活動です。また、障がいのある児童生徒は、その障がいによって、各教科等において育まれる資質・能力を身に付ける上でつまずきを生じやすいため、自立活動における個別の指導計画を作成して、それに基づいて指導することが大切です。

しかし、特別支援学級における自立活動の指導に関する先行研究では、「指導内容が不明確である」「授業の組み立て方が分からない」といった課題が挙げられています。また、本センターの研修を受講した、主に知的障がい特別支援学級担任や自閉症・情緒障がい特別支援学級担任からも同じような声を聞くことがあり、本県でも同様の課題があると考えました。

そこで、特別支援学級における自立活動の指導が、適切かつ効果的に進めていけるように、指導の手引となる本資料「特別支援学級における自立活動ガイドブック」を作成しました。ガイドブックの内容は、初めて自立活動の指導に当たられる先生方を念頭に置いて、自立活動の目標や教育課程上の位置付け等を正しく理解するための「自立活動の概要」と、自立活動の指導計画の作成手順をまとめた「自立活動の進め方」という二部構成にしました。「自立活動の進め方」の中には、手順に沿って記入できるシート「自立活動の指導『手順シート』」と、記入する際の実態把握や指導内容の整理に参考となる「補助資料」も加えました。

是非、このガイドブックを先生方のそばに置いていただき、ニーズや経験に応じて、必要なページを開いて御活用いただければ幸いです。